

[130]史淵表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1936955>

出版情報：史淵. 130, 1993-03-25. 九州大学文学部
バージョン：
権利関係：

史淵

第百三十輯

室町時代における大内氏と少弐氏

— 蜷川家文書「大内教弘条書案」の検討 —

佐伯弘次（一）

地域文化・歴史の再解釈

— 九州の事例を中心として —……………丸山 雍成（二七）

一九二〇年代中期の小作争議と農民組合の組織構造

— 福岡県朝倉郡大福村農民組合を素材として —

木永勝也（四三）

六朝時代の印綬冠服規定に関する基礎的考察

— 『宋書』礼志にみえる規定を中心にして —

小林 聡（七七）

李朝初期における国家祭祀

— 『国朝五礼儀』吉礼の特性 —……………桑野 栄治（二二）

橐 報……………（二五）

「領域性」に関する研究ノート……………遠城 明雄（三一）

折衷土器の製作者

— 韓国勒島遺跡における弥生土器と無文土器の折衷を事例として —

中園 聡（一一）